

HOLSTEINWORLD

SIRE PROFILE by Julie Ashton (2015年9月)

200H6480 バル ビッソン ドアマン

The Vibe

カナダ国内の未検定済み種雄牛として記録的登録頭数に近い娘牛（5千頭以上）を得た **200H6480 バル ビッソン ドアマン**は幅広い酪農家にその魅力を訴え、彼の楽しみな将来を確かにする娘牛や息牛を作出している。

ショウリングで勝利を手にする **ドアマン**の娘牛は2014年にそれぞれのクラスで一貫して上位に位置し、2015年においてもその勝利の道を歩み続けている。

「彼の娘牛は何よりもまず目立つ。なぜならば彼女たちが強さ、鮮明さそして鋭角性を異例に組み合わせて持つからである。彼は体高があり、長い肢をし、前駆の高いタイプの未経産を生産するが、彼女たちは胸の幅や寛の幅も見せる。彼女たちはしっかりとした体を伴ったスタイルの良い牛である。この特徴は彼を用途の広い種雄牛にする。なぜなら彼は牛を鮮明にする種雄牛として使われる、または強さを加える種雄牛として使われることが可能であり、彼は非常に幅広いタイプの牛に合うことが可能である」とシーメックスのサイアー アナリスト、ジュリアン シャボーは言う。

彼の娘牛はショウリングの内外でその素晴らしさを証明し続け、またレディース マナー ドアーズオープンといった息牛は確固たる成績を生んでサイアーオブサンズとして使用され、**ドアマン**の将来はさらに輝き続ける一方である。

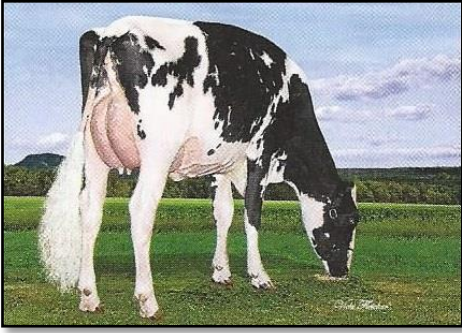
The Blueprint

ドアマンは2012年8月に彼の最初のジェノミック成績を得た後、米国においてGTPI トップ10でデビューを果たした。2015年8月成績発表後、彼の成績はGTPI+2380、乳量+593(+538kg)、脂肪+0.09%(+0.18%)、蛋白+0.06%(+0.12%)、生産寿命+2.7、体細胞スコア2.56、娘牛分娩難易度5.3、体型+2.79である。彼はまた高さにおいて+3.01、前乳房の付着+3.05、強さ+2.51を記録する。

カナダLPIでは、彼はLPI+2295、PRO\$+1807、乳量+978kg、脂肪+0.21%、蛋白+0.20%、体型+15である。

「**ドアマン**は非常に充実した能力と高いLPI及びTPIを伴った体型種雄牛としてホルスタイン品種中トップクラスのジェノミック種雄牛の一頭である。数値それだけを見ても彼は非常に魅力的だ」とシャボーは言う。

ドアマンはまたシーメックスでImmunity+の称号を持ち、それは彼を世界のブリーダーに対し更に魅力的なものにする。



ウォークブレイ ドアマン ロケット ET (VG87-2YR-CAN)
GLPI+2916、体型+15、カナダ初の体格審査済みドアマン娘牛
ドアマン×グローリーランド I ゴールドウィン ロセット (EX94)
ケベック州セント プラシード Ferme Blondin 所有

The Family

ドアマンをその後生むことになる交配が行われた時、彼のファミリーが持つ可能性はまだ知られていなかった。彼の母であるショトル娘牛は当時まだ未経産でショトル娘牛としては遅い一頭だったが、彼女はその高い米国 GTPI 指数によって他より突出していた。

「真のチャレンジはショトルの血液が入らないながらも TPI で高指数を持つ交配相手を彼女に見つけることだった。この未経産の TPI は非常に良かったので、我々の目標は TPI を中心としたブリーディングを行い、ホームランを打つことだった」とドアマンを獲得したサイアー アナリストのティエリー ラページは言う。

交配種雄牛候補の分析において彼らはブッケムを選択した。なぜなら彼は TPI で充分高い位置にランクし、また彼がアウトクロスのペディグリーを持つからだった。

「このブッケムとの交配が行われた当時我々は**ドアマン**の祖母と共に働いた経験はあったが、我々は高タイプを伝達するというこのファミリーが持つ優れた能力についてまだほとんど知らなかった。」

その後ドアマンはリリースされて素晴らしい体型指数を持って現れ、彼の母方兄妹であるブロンディン インテグラル RC もまた高タイプ指数を伴ってそれに続いた。**ドアマン**の母の兄弟になるアフターショック息牛、バル ビッソン モーニングはカナダでスーパーリアー タイプの称号を獲得し、このファミリーの優れた能力を更に証明している。

「ドアマンの非常に優れた母、祖母、そしてファミリー全体を思うと、そこには何か特別なものがある」とシャポーは言い添える。

ブッケムでの採卵で4頭の雄牛が生まれ、彼らは皆授精所に行った。その中で**ドアマン**が突出し、ジェノミクスにおいて、そして牛そのものとしてベストな一頭になった、とラページは言う。

多数のドアマン息牛がシーメックスのジェノマックス リストにおいて非常に人気ある種雄牛になっており、それにはシルバーリッジ V エンデュアー、クレイヌック トンカ、KH シンダードア、ウォルナットローン ソロモン、そしてシルバーリッジ V オール フォー イットが含まれる。

The List

「最初の娘牛が生ま始めている」とシャポーはコメントする。「そしてその“うわさ”は確かに非常に楽しみなものだ。」彼の評価はまだ完全にジェノミクスに基づくが、彼は12月には娘牛情報をその成績に加えるようになる。

ウエストコースト シルバー ウスコン 3064 は 8 月の成績発表後 GPA-LPI 9 か月未満未経産リストの第 16 位である。彼女は LPI+3395、体型+14 で、シルバー×ドアマン×パイン ツリー 2149 ロバスト 4846 ET(VG86) の掛け合わせである。

ドアマンはまた 4 頭のオールアメリカンと 3 頭のオールカナディアン のノミネート牛を生産しており、ミズ ダケット ダイメント カリッサ ET はワールド デイリー エキスポのウィンター カーフ クラスで勝利し、ベルファスト ドアマン ラブストラックはロイヤル ウィンター フェアのウィンター カーフ クラスで勝っている。

Pedigree

バル ビッソン ドアマン ET

父：デ スー 521 ブッケム ET

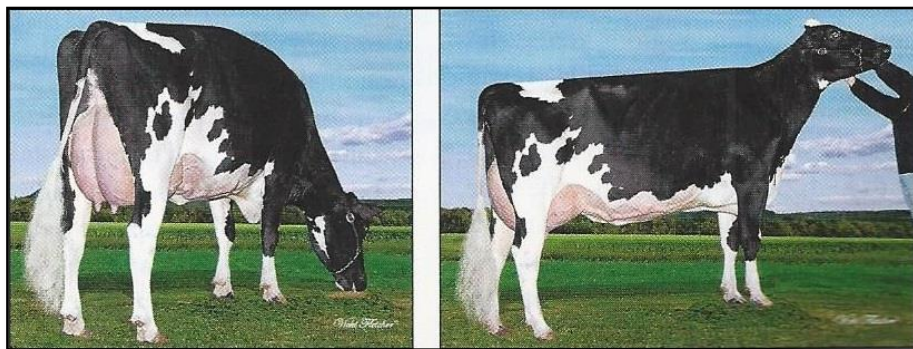
母：バル ビッソン ショトル イメルダ (VG89-4YR-CAN 1*) (ショトル)

2 代目母：バル ビッソン ゴールドウィン マヤ (VG88-6YR-CAN 27*) (ゴールドウィン)

3 代目母：バル ビッソン フィンリー ドリーム (VG87-6YR-CAN 14*) (フィンリー)

4 代目母：バル ビッソン ルドルフ ダコタ (VG88-5YR-CAN 9*) (ルドルフ)

(その前の母：スーパーサイアー VG86-2*×プレリユード VG86-6*×ブラックスター VG86-6*×チーフ マーク VG88-GMD-DOM)



ドアマンの母：バル ビッソン ショトル イメルダ (VG89-4YR-CAN 1*)
4 歳 3 か月 二回搾乳 365 日 乳量 40,505kg、脂肪 3.8% 1150kg、蛋白 3.6% 1455kg